

教団新報

定価 1部140円(本体133円+共200円)
予約購読料 1年分 5,000円
紙代のみ 3,500円
振替 00140-9-145275
本紙を購読ご希望の方は、前金を
そえて、お近くのキリスト教書店
へお申し込み下さい。
教会の購読料は負担金に含みます。

発行所 日本基督教団
169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18
日本キリスト教会館内 電話 03(3202)0546
FAX 03(3207)3918
発行人 内藤留幸
編集主筆 竹澤知代志
印刷所 株式会社きかんし



「聖礼典の執行に仕える信仰と覚悟を問われる大切な時」と東野委員長

2012年

秋季教師検定試験

正教師受験 28 名合格、11 名不合格

客観性を帯びた具体的な確信を得るために

2012 年秋季・正教師検定試験問題

教憲教規および諸規則・宗教法人法 (60 分)

次の 2 題に答えてください。

- 「教憲教規および諸規則」が示す、教団と教区、教区と各個教会・伝道所のあるべき関係について述べてください。
- あなたが主任担任教師である A 教会に対して、近隣の B 教会から合併をしたいという要望を受けました。その際、B 教会の権利義務はすべて A 教会に所属するものとし、B 教会そのものは解散することにします。この要望を受け入れ、両教会が合併に至るまでに為さなければならない必要な手続きを「教憲教規および諸規則」と「宗教法人法」の規定に沿って、両方の教会の発議から宗教法人法上の手続きの完了に至るまでをすべて順序正しく (= 時間系列に沿って) 述べてください。(A 教会も B 教会ももともと別の宗教法人であったものとする)

旧約聖書神学 (60 分)

次の 2 題に答えてください。

- 旧約聖書における「法」について、述べてください。
- 旧約聖書における「終末論」について、述べてください。

新約聖書神学 (60 分)

次の 2 題を新約聖書のテキストを 2 箇所以上挙げつつ、論じてください。

- 洗礼と救いについて
- ヨハネによる福音書における「愛」について

教会史 (60 分)

次の 5 題のうちから 2 題を選んで述べてください。

- 古代教会における信条の成立について
- 中世の三本柱のひとつである「ローマ教皇庁」の役割とその意義について
- ルター「九十五条提題」をめぐる贖宥券論争について
- 英国におけるピューリタンの特色について
- 日本基督教団の成立について

2012 年秋季教師検定試験を 9 月 11 日 (火) ~ 13 日 (木)、大阪会場 (大阪クリスチャン・センター) において実施した。1 日目は学科筆記試験、2 日目と 3 日目は全体会および個人面接試験という日程でそれぞれ行った。

今回の受験志願者総数は 71 名であった。内訳は補教師 14 名、正教師 56 名 (大多数は 2 年半前の春季教師検定試験で合格して補教師としての准允を受け、正教師受験資格を得た、他教派からの転入 1 名。合格の結果は次のとおり。補教師・合格 1 名、保留 2 名、継続 7 名、不合格 4 名。正教師・合格 28 名、保留 17 名、不合格 11 名。転入 (正教師) ・合格 1 名。

「保留」とは、学科筆記試験の得点が合格点に少し足りなかった受験者について即不合格とはせず、レポート課題を改めて与えて、後日その提出物に基づいて合格の再判定をすることを決定したケース。最終的な判定結果は第 38 回教団総会で報告承認される運びとなる。

なお、不合格者の数字には筆記試験欠席 (補教師受験者 1 名、正教師受験者 5 名) による結果、筆記試験前に審査が終了している課題論文の未提出による結果が含まれている。

東野尚志教師検定委員長は「保留」については、学科筆記試験の得点が合格点に少し足りなかった受験者について即不合格とはせず、レポート課題を改めて与えて、後日その提出物に基づいて合格の再判定をすることを決定したケース。最終的な判定結果は第 38 回教団総会で報告承認される運びとなる。

また、不合格者の数字には筆記試験欠席 (補教師受験者 1 名、正教師受験者 5 名) による結果、筆記試験前に審査が終了している課題論文の未提出による結果が含まれている。

また、不合格者の数字には筆記試験欠席 (補教師受験者 1 名、正教師受験者 5 名) による結果、筆記試験前に審査が終了している課題論文の未提出による結果が含まれている。



主の教会に仕える教師となるべく
於：大阪クリスチャンセンター

全日程を主が守り導いてくださった。感謝である。(渡部和使報)

「講評」 秋季試験は、正教師試験の強ではなく、生涯、主の召しに誠実に応えていくための学びの姿勢を整えていただきたいと願います。

共に祈り、支えよう！

「東日本大震災救援募金」

教会の再建・補修、地域の復興・支援に向けての具体的な取り組みを日本基督教団として支援していくため、祈りと共に「東日本大震災救援募金」にご協力を下さいませよう、お願い申し上げます。

記

目標額 10 億円 (国内のみ)
期間 2011.7.1 ~ 2015.3.31
振替番号 00110 - 6 - 639331
加入者名 日本基督教団東日本大震災救援募金
〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18-31
2012 年 10 月
教団救援対策本部長 石橋秀雄

お知らせ

「教団新報」は、今号を 4759・60 合併号に、4761 号を『教団総会特集号』として 11 月 24 日付発行します。

総幹事 内藤留幸



1 階が津波で破壊され、1 年半経っても人が入れない住宅
…南相馬市小高区

二度目の秋に

東北教区復興支援現況報告

全国の祈りと支援に力づけられて

東日本大震災から一年半を経て

震災から一年半となりま
した。東北も酷暑でした。

その中で東北教区被災者
支援センター「エマオ」に
はこれまでになく多くのポ
ランティアが参加していま
す。遠く台湾の教会からも
大勢で来てくださいまし
た。炎天下をいとわずワー
クに励んでくださったこと
に勇気づけられています。

活動内容も、泥出し住居
の整備から農耕地の再生
へ、石巻では養殖の手伝い
など生活再生へ、仮設や地
域のコミュニティへの働
きかけなどへ、次第に展開
してきています。

9 月 27 日には、エマオ笹
屋敷が移転しました。向か
いにある町内会館を新しく
休憩場所に使い、近くのピ
ニールハウスを資材置き場
に提供してもらいました。

これまでの場所も地域の
方の好意で使わせていただ
いていましたが、事情で移
ることになりました。スロ
ーで地道な働きが、無
理なく受け入れられ、喜
ばれるようになりました。

町内の行事参加などもす
っかりなじみになってきて
います。

さて、震災から 2 度目の
収穫の季節を迎えました。
海岸沿いの道路は今年も、
一方は美しく稲穂が実り、
反対側は一面の雑草地とい
う光景です。津波を被った
耕地の再生には数年、それ
以上の時間と人手がいるこ
とになります。さらに、収
穫物が売れないという状態
がいつまで続くか分りませ
ん。

東日本大震災のもたらし
たものは地震の直接の被
害、そして津波による被害、
さらに福島第 1 原発爆発に
よる放射能被害の三種の被
害です。福島県の浜通り地
域はこの三種の被害を全て
被っています。

小高伝道所 小高伝
道所と浪
江伝道所は立ち入りが制限
されています。小高が日中
立ち入りできるようになっ
たのは今年 4 月でした。現
在も夜間はどうなることが
できません。

そこではいまだに津波直
後の状態がそのまま残され
ています。街には警戒用の

車が巡回している他は人影
もほとんどなく、いくらか
でもにぎやかにしたいとい
う有線放送の歌謡曲が響い
ていました。

放射線量の高いホットス
ポットが点在していると聞
きました。地震と津波の被
害が残された上に、余震と
人の手が入らないことで建
物の被害が進み続けていま
す。

小高伝道所では、いわき
市に避難している信徒の方
が 3 時間かけて自宅にこら
れたときに様子を見て下さ
います。しかし、廃棄物の
処理方法も決まっておらず
片づけも進めることができ
ないでいます。

浪江伝道所 浪江伝
道所の教
会員は数度に渡る避難と転
居を余儀なくされ、現在は
他教会で信仰生活を続けて
います。

浪江町は立ち入り制限区
域です。解除される見通し
はありません。町の復興計
画も見通しが立たない状態
です。震災の日以来まった
く時間が止まり、住んでい
た人々には厳しさがつのり
ます。二つの伝道所の将来
について、これからも辛抱
強く祈り考えねばなりませ
ん。主が伝道の地として選
ばれたこと、そこで働き救
われた人々のことは大事に
されねばなりません。

さらに、福島県と東北教
区全体は長期にわたる放射

能汚染の不安、健康、生活
経済に深く入り込んだ痛み
を抱えています。

東北教区は教団を中心
に、そして他の教区や団体
の支援を受けながら、でき
るだけの対応を重ねていま
す。幼児施設に対しては、
エアコン設置、園児の受け
入れに関わる費用、除染費
用などに補助することがで
きました。

また子どもたちの遠隔地
での短期保養のためプログ
ラムを行っています。放射
能の心配のあるところは、
外に出ることはもちろん、
様々なものに触ることが禁
じられ、深呼吸もおぼつか
ず、子どもらしいことがで
きなくなっています。心配
なくのびのびできる機会
は、とても喜ばれています。

心配を抱える親たちのた
めに専門医による健康相談
が継続されています。山崎
知行医師には福島県と宮城
県を巡回していただいてい
ます。また、放射線量の測
定器を持つ会津放射能情報
センターや東北ヘルプとも
連携して情報交換を行って
います。

東北教区は放射能被害へ
の対応として、緊急対応マ
ニュアルを作成配布し、福
島原発四号炉に対応して緊
急情報メール配信システム
を立ち上げました。第 67 回
教区総会では「原子力発電
所の廃止を求める声明」を
採択しました。課題はきり

がありません。わたしたち
の力にも限りがあります。
しかし、ここまで歩みを重
ねることができたことで希
望も与えられています。な
お一層のお祈りを願いま
す。

東北教区 88 教会の内 50 以
上の教会が被災しました。
それぞれの努力でも改修や
補強が進んでいます。大き
な被害を受けた教会でも補
修が進んできました。

岩沼教会 岩沼教会
は石造りの
大変雰囲気のある重厚な建
築であり、建築学的にも歴
史的にも貴重で、地域の
人々に親しまれてきまし
た。しかし石組み建築は地
震国には適さない工法で、
今回の地震で礼拝堂本体と
特に塔の部分が大きく損傷
し、塔は一部の石材がつぶ
れ、礼拝堂との接合部分は
離れ、傾斜してきました。

礼拝堂にも横に一周するほ
どの直線の亀裂が入りまし
た。すぐに立ち入り禁止に
されました。

当初、多くの人が補修は
無理で、保育園の園児の安
全のこともあり、早急な解
体新築が必要だと考えまし
た。岩沼は教会から国道を
挟んで数百メートル先まで
津波が押し寄せ、また市内
の古くからの建物が倒壊し
て、街並みも人々の生活も
傷ついていました。そのた
めにも教会堂がそこに残る
ことは復興の希望を表すこ
とになります。建築の専門
家からも惜しむ声が上が
りました。

幸いにも、石造の専門業
者と建築業者が得られて、

特殊で困難な工事が、愛着
のある姿をそのままに見事
に完了しました。7 月 16 日
には復興記念礼拝が行わ
れ、教会と地域の多くの人
が集まりました。

他にも、ウォーリス建築
で知られた福島新町教会は
大きく壊れた煙突の塔と屋
根の補修が終わりました。
郡山細沼教会も登録文化財
の歴史的な外観を残して再
建できました。安積教会も
補修が完了しました。

仙台ホサナ教会と川俣教
会で牧師館復興の工事が始
まりました。白石教会、中
村教会、鹿島栄光教会、福
島教会、常磐教会、名取教
会で復興、再建の準備が進
められています。これらの
教会の多くは教会員も少な
く、その教会員自体が被災
し、住居を失って仮設に入
居している人がおり、今年
になって体調を崩す人も少
なくありません。これまで
も財政的にも困難な中で教
会を支えてきた人々です。

そのために教団の支援は
大きな力です。実際には必
要額の半額支援、半額借入
という支援の原則が与えら
れている中で、返済を考え
ることは本当に厳しいこと
です。しかし、貴重な、祈
りのこもった捧げものが用
いられることで、しっかりと
した再建復興がなされるよ
う力を尽くしています。

東北教区内の教会は、自
分たちも被害を受けている
中で支援に加わっている
です。これだけの課題を担う
ためにすべての地区から教
会救援復興委員が選ばれ、
支援センターのスタッフと
委員が立てられ、節約をし
ながら、知恵を出し合い仕
事を分け合い、支えあい、
さらに支援活動を進めよう
としています。

教団救援対策本部 第 15 回会議

8 月 24 日、教団会議室に
て、教団救援対策本部第 15
回会議を開催した。
まず、8 月 15 日現在の国
内募金総額が 3 億 9、1 0

く、その教会員自体が被災
し、住居を失って仮設に入
居している人がおり、今年
になって体調を崩す人も少
なくありません。これまで
も財政的にも困難な中で教
会を支えてきた人々です。

そのために教団の支援は
大きな力です。実際には必
要額の半額支援、半額借入
という支援の原則が与えら
れている中で、返済を考え
ることは本当に厳しいこと
です。しかし、貴重な、祈
りのこもった捧げものが用
いられることで、しっかりと
した再建復興がなされるよ
う力を尽くしています。

東北教区内の教会は、自
分たちも被害を受けている
中で支援に加わっている
です。これだけの課題を担う
ためにすべての地区から教
会救援復興委員が選ばれ、
支援センターのスタッフと
委員が立てられ、節約をし
ながら、知恵を出し合い仕
事を分け合い、支えあい、
さらに支援活動を進めよう
としています。

また、海外からの献金は
2 億 2、8 4 7 万 6、6 8 5
円と、前回から動きがない
ことが報告された。

続いて救援対策室会議か
ら、「被災教会支援金配分要
綱」の検討等を扱ったとの
報告のほか、救援対策本部
会計の報告がなされた。特
に、主に海外からの献金に
よって活動を展開している
人道的支援に用いる資金の
不足が明らかとなってきた
ことが報告された。

その後、奥羽、東北、関
東の 3 教区から、それぞれ
被災教会の再建・復興に向
けての近況や、各教区が実
施している支援活動の現状
等についての報告がなされ

た。さらに、飯島信救援担
当幹事から教団の救援活動
の現地訪問報告、および石
橋秀雄本部長から被災地訪
問報告（地域行事や漁業ホ
ランティア参加等）がなさ
れた。

審議事項においては、前
回からの懸案であった「被
災教会支援金配分要綱」の
見直しについて協議した。

その結果、救援対策室会議
での検討を踏まえて、現在
の要綱に従って支援金を配
分することとし、支援申請
にあたっては、教団所定の
申請書の様式に従って申請
してもらうことを確認し
た。

次に、アジア学院に 2 千
万円の支援（国内募金から
の貸出しによる）を決定し
た。

また NCC の JEDRO

（雲然俊美報）

入れや食事の奉仕が継続さ
れていることも大きな働き
です。

全国の教会の祈りと支援
に力づけられて続けること
ができています。御名を崇
め感謝いたします。

（東北教区総会議長）
高橋和人

（震災対策室）との連携、海
外の教会への献金の依頼）
の可能性についても協議し
た。

その他、7 月 14 日に札幌
北光教会において開催され
た報告会の報告を受け、そ
の際に献けられた献金の取
り扱いについて検討した。

また、ハートフル遠野 U
CCJ の活動の将来構想、
東北教区「原発事故に起因
する放射能問題支援対策室
（仮称）設置支援申請等に
ついて話し合い、いずれも
今後継続して検討すること
とした。



小高伝道所、建物自体はほとんど被害がない。
無人の町に有線放送の音楽が流れる。

被災3教区の減免を盛り負担金算定

第7回予算決算委員会

9月18・19日に、今総会期の第7回予算決算委員会が開催された。内藤留幸総幹事より、東日本大震災募金の現況報告、担当幹事の変更について報告を受け、確認した。続いて、計良祐時財務幹事より財務状況の報告を受けた。続いて、2013年度経常会計予算案

について報告を受け、承認した。併せて、負担金の算定に関して検討に入った。大きなこととしては、震災による3教区の減免額941万円余りを、教団負担分を1411万円余りとし、残り800万円を、各教区に負担してもらうことを提案

することとなった。今予算案では、負担金額は前年同額の据え置きとなった。以上の事柄を踏まえて各教区の負担金額を算定したところ、前年度との比較で、額が多くなりすぎると思われる教区があったため、増減率を3%以内になるよう調整を行うこととした。

支出に関しては、前年度の実績を参考に、特に大きな変更はなかった。各教区・教会の財政も苦しい時ではあるが、理解してもらえらるよう願っている。

13年度は従来の形で配分 教区活動連帯金配分協議会

9月19日午後、教区活動連帯金配分協議会が教団会議室で開催された。

2011年度教区活動連帯金配分検討委員会委員長の木下宣世東京教区議長の祈禱で開会、同氏が今回の協議会の議長をつとめた。前日からの全国財務委員長会議に引き続いての会合であったが、東海・沖縄教区が欠席し、米倉美佐男教団伝道委員長から「欠席の教区の思いも聞く必要がある」との発言があった。

全国財務委員長会議において、教区活動連帯金に替

わるものとして提案された「伝道資金」案は常議員会で継続審議の扱いとなっており、10月に開催される第38回教団総会に提案される見通しにないことが報告されていた。

これを踏まえ、木下議長は、2013年度は従来の形で教区活動連帯金の配分を行うことをはかった。意見交換の後、第38総会期中(2013・2014年度)は従来の形で教区活動連帯金の配分を行うことを確認した。

「この協議会が総幹事の

もとの置かれていることを確認したい」との発言があり、内藤留幸総幹事は「教区活動連帯金配分協議会から総幹事に検討を委ねられ

た。議案が常議員会で継続審議中なので配分協議会は継続しており、その間は総幹事が関わりを持つ」と答えた。これについて「関わりを持つ」とは、総幹事が執行機関の長として出席するという意味」と意見があり、木下議長は「本協議会は総幹事の権限で開催されているのではなく、各教区議長

大震災の影響下でも支えられ

第2回全国財務委員長会議

第37総会期第2回全国財務委員長会議が、9月18日(19日)、教団会議室で開催された。

第1日目、伊藤瑞男予算決算委員長の挨拶の後、まず被災3教区から、被災教

会の会堂再建に向けた現況が報告された。大きな困難がある中で、それでも多くの教会が希望をもって再建に取り組んでいることが感謝をもって報告された。

続けて、各教区の財務状

況の報告がなされ、多くの教区から、財政的な厳しさを抱えつつ、さまざまな工夫努力をしながら歩みを進めている現状が語られた。

願っている。教団出版局から貸付金の申し入れがあり、詳細に検討した結果、予算決算委員会の意見を付けて、回答し、さらに検討してもらうこととした。

予算全体の中で人件費の占める割合が少し高いと言

況をよく見て、継続などの判断を下してもらいたいとい

今回の報告がなされ、多くの教区から、財政的な厳しさを抱えつつ、さまざまな工夫努力をしながら歩みを進めている現状が語られた。

その後、2013年度の教区活動連帯金拠出・受入額について、資料に基づき計良祐時財務幹事から説明された。これに対し、東京・西東京・中部の各教区は「持ち帰って検討する」とし、また神奈川教区は「前年度同額を拠出する」と表明した。そこで最終的な調整を次期の教区活動連帯金配分検討委員会に付託することを決定した。

次期(2012年度)教区活動連帯金配分検討委員会として奥羽・西東京・神奈川・九州の各教区議長を

選出し、小林聖兵庫教区議長

を反映し売上が減少、しかしそれに対応すべく費用の削減に取り組んだことが述べられた。

年金局からは11年度決算について、収支差額として約1,800万円を積立金に繰り入れることができたこと、震災の影響下にな

ながら前年度を上回る謝恩日献金が献げられたことが大きかったと報告された。

その後、第1日目になされた説明および常議員会では継続審議となつてい

ることを踏まえつつ「教区活動連帯金から伝道資金への移行について」をテーマに協議がなされた。

各教区からは、伝道資金へ移行した場合、原資の一つとなる分担金を拠出すること

は厳しいとの意見、また伝道交付金の支出がどのような基準によってなされるのかをより具体的に示してほしいとの要望等が出された。

全教師の約20%が無任所教師 第8回教師委員会

第37総会期第8回教師委員会が、教団会議室にて9月7日に行われた。

委員長および事務局報告があり、特に①「2012年度教師継続教育研修費援助」については、申請額の30%が執行されとの報告があった。②「被災教会・伝道所担任教師健診(人間ドック)」(対象者は教師と配偶者)について8月末現在で、57名3,601,200円の執行があった旨、報

告があった。なお今回は9月末をもって、閉じるが、今後の課題として、放射能による発病などについても検討された。③「神学校日献金」について、2012年度東京神学大学交付金、2012年度神学教育交付金の報告があった。8月23日付で、各教会に「2012年度神学校日献金のお願

い」の文書を送付している

ので、祈りをもって協力してほしい。

また、第6回常議員会において報告した無任所教師、別帳教師の名簿の整理を行うこととなった。これは教規第128条第5項が40年以上適用されていないゆえに、すでに物故者もあること、全教師数の約20%が無任所教師となっている現状を踏まえてのことである。教師異動事務担当者

と教師委員会が話し合いがなされた。

結果として、別帳教師約150名に対しては、別帳教師のリストを作成し、年金局で確認の後「教団新

報」に公告を出し、住所の分かる者には個別に連絡することとした。無任所教師に対しては、住所不明者に対して6ヶ月後に「教団新報」に「尋ね人」のような形で「公告」を出すことを各教区に連絡することとし

た。

さらに戒規の問題について、戒規適用の基準、申立

当事者、事実の確認、教師委員会の対応についても、協議がなされた。

消息



山田ア子氏 (別帳教師)

遺族は娘・山田玲子さん、りよ子さん。
金井輝夫氏 (隠退教師)



角田三郎氏 (隠退教師)

は妻・金井要さん。
角田三郎氏 (隠退教師)



南嶋一郎氏 (西宮名塩伝道所担任教師)

族は妻・角田和子さん。
南嶋一郎氏 (西宮名塩伝道所担任教師)

《訂正・お詫び》

第38回日本基督教団総会・常議員会報告の118ページ「XVI 第36総会期第6回常議員会議事録」の項で、誤って「第35総会期第6回常議員会議事録」を掲載してしまいました。謹んでお詫び申し上げます。

「第36総会期第6回常議員会議事録」が必要な方は、事務局総務部までご連絡いただければ、改めて送付いたします。ご迷惑おかけして申し訳ございません。

日本基督教団事務局総務部
169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18
TEL 03-3202-0541 FAX 03-3207-3918
Mail somu-b@uccj.org

長年宣教のため献身された
隠退教師および遺族の生活を
みんなで支えましょう！

日本基督教団

年金特集

年金局編集 No.56

日本基督教団年金局業務室

住 所 〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18
日本キリスト教会館 56 号
電 話 03 (3202) 2080 (直通) Fax 03 (3202) 2081
振替口座 00190-3-91064

2011 年度 「退職年金勘定」 決算書

2012.3.31
単位 円

		2010 年度 決算額	2011 年度 計画額	2011 年度 決算額	達成率
収 入	退 職 年 金 掛 金	345,461,600	350,000,000	340,615,200	97.32%
	教師退職年金	344,752,000	349,190,000	340,011,200	97.37%
	キリスト教教育主事	709,600	810,000	604,000	74.57%
	諸 献 金	55,034,908	115,000,000	48,194,416	41.91%
	謝 恩 日 献 金	43,450,069	110,000,000	45,192,176	41.08%
	特 別 献 金	11,584,839	5,000,000	3,002,240	60.04%
	教団からの繰入金	17,500,000	17,500,000	17,500,000	100.00%
	資 産 運 用 益	42,982,101	40,000,000	40,693,691	101.73%
	年 金 協 力 金	50,957,993	46,000,000	54,538,939	118.56%
	支える運動から繰り入れⅠ	35,000,000	35,000,000	35,000,000	100.00%
支 出	支える運動から繰り入れⅡ	8,769,043	5,000,000	12,787,449	255.75%
	各教区協力金	7,188,950	6,000,000	6,751,490	112.52%
	そ の 他 収 入	0	0	7,464,700	
	収 入 計	511,936,602	568,500,000	509,006,946	89.54%
	退職年金給付金	451,303,800	454,890,000	457,512,500	100.58%
	終身退職年金	313,742,260	320,000,000	324,407,556	101.38%
	終身遺族年金	105,548,065	106,500,000	103,128,362	96.83%
	有期退職年金	23,625,820	20,000,000	20,356,422	101.78%
	有期遺族年金	6,904,843	6,900,000	8,065,752	116.89%
	併給遺族年金	938,508	940,000	973,604	103.57%
支 出	キリスト教教育主事	544,304	550,000	580,804	105.60%
	業 務 運 営 費	20,788,524	22,155,000	20,603,198	93.00%
	人 件 費	9,704,383	9,700,000	9,676,322	99.76%
	業 務 費	9,958,755	10,355,000	10,029,144	96.85%
	広 報 活 動 費	1,125,386	1,100,000	897,732	81.61%
	職員退職準備金	0	500,000	0	0.00%
	予 備 費	0	500,000	0	0.00%
	予 備 費	0	500,000	0	0.00%
	有価証券価格変動準備金	25,000,000	5,000,000	5,000,000	100.00%
	財政検証準備金	1,000,000	0	0	
支 出	そ の 他 支 出	0	0	7,464,700	0.00%
	支 出 小 計	498,092,324	482,545,000	490,580,398	101.67%
	収 支 差 額	13,844,278	85,955,000	18,426,548	21.44%
	支 出 計	511,936,602	568,500,000	509,006,946	89.54%

<退職年金勘定>

2011 年度 貸借対照表

2012.3.31
単位 円

	区 分	2010 年度	2011 年度	差引増 △減
借 方	現 金 預 金	1,903,360,238	2,115,842,915	212,482,677
	郵 便 振 替	23,998,674	39,163,286	15,164,612
	有 価 証 券	2,189,257,188	1,976,611,297	△ 212,645,891
	仮 払 金	0	0	0
	未 収 金	17,750	1,000,000	982,250
貸 方	合 計	4,116,633,850	4,132,617,498	15,983,648
	退職年金積立金	3,987,351,290	4,001,195,568	13,844,278
	当年度受入額	13,844,278	18,426,548	4,582,270
	退職年金積立金計	4,001,195,568	4,019,622,116	18,426,548
	職員退職準備金	6,619,000	6,619,000	0
	当年度受入額	0	0	0
	職員退職準備金計	6,619,000	6,619,000	0
	財政検証準備金	8,022,372	9,022,372	1,000,000
	当年度取崩額	0	2,887,500	2,887,500
	当年度受入額	1,000,000	0	△ 1,000,000
	財政検証準備金計	9,022,372	6,134,872	△ 2,887,500
	有価証券価格変動準備金	74,577,200	99,577,200	25,000,000
	当年度取崩額	0	4,577,200	4,577,200
	当年度受入額	25,000,000	5,000,000	△ 20,000,000
	有価証券価格変動準備金計	99,577,200	100,000,000	422,800
	預 り 金	219,710	241,510	21,800
	合 計	4,116,633,850	4,132,617,498	15,983,648

教団年金局を守りぬくために…

年金局理事長 藪田安晴

教団年金は、今二つの課題を抱えています。一つは、1998年度から逆転した掛金と給付の差が、まもなく最大となることです。

2011年度は、掛金3億4000万円に対し、給付は4億5700万円で、差額は1億1700万円でした。これを「謝恩日献金」4519万円、「隠退教師を支える運動」からの繰入れ4778万円、資産運用益4069万円、教団からの繰入金1750万円、教区協力金675万円等で補っています。

3年後には、この差額が1億3000万円台になる見通しです。差額を補えないと積立金を取り崩さねばなりません。40億1900万円まで積上げた積立金は、何としても守りたいものです。そ

のために、まず「謝恩日献金」5000万円達成を目指し、参加教会数の増加と11月の「謝恩日」を含めた年度間の献金活動を進めたいと考えています。

もう一つの課題は、隠退された先生と現役の先生の双方に必要な資産を長期にわたって確保することです。専門家の意見では、それは62億円で、現在の40億円からあと22億円必要です。気の遠くなる金額ですが、「謝恩日献金」1億1000万円を17年間続けければ、達成との計算があります。毎年未達成ですが、長期展望を失わないために、今年度もこの計画額を掲げています。

7月には、781名の方がたに退職年金をお送りしました。感謝してご報告申し上げます。

2011 年度「謝恩金勘定」決算書

2012.3.31
単位 円

		2010 年度 決算額	2011 年度 計画額	2011 年度 決算額	達成率
収 入	支える運動繰入金	2,000,000	2,000,000	2,000,000	100.00%
	謝恩基金献金	1,200,000	2,000,000	2,000,000	100.00%
	謝恩基金利子	435,900	330,000	12,189	3.69%
	積立金より受入	0	0	0	
	収 入 計	3,635,900	4,330,000	4,012,189	92.66%
支 出	終身遺族扶助料	3,575,000	3,900,000	3,250,000	83.33%
	予 備 費	0	70,000	0	0.00%
	支 出 小 計	3,575,000	3,970,000	3,250,000	81.86%
	収 支 差 額	60,900	360,000	762,189	
	支 出 計	3,635,900	4,330,000	4,012,189	92.66%

<謝恩金勘定>

貸 借 対 照 表

2012.3.31
単位 円

	区 分	2010 年度	2011 年度	差引増 △減
借 方	現 金 預 金	49,978,192	50,740,381	762,189
	郵 便 振 替	0	0	0
	有 価 証 券	0	0	0
	仮 払 金	0	0	0
	未 収 金	0	0	0
	合 計	49,978,192	50,740,381	762,189
貸 方	前年度末積立金	49,917,292	49,978,192	60,900
	当年度受入額	60,900	762,189	701,289
	合 計	49,978,192	50,740,381	762,189

2011年度 年金局決算概要

〈退職年金勘定〉
1. 収入は、5億900万円
で、計画額5億685
0万円の89・5％、支出

は4億9058万円で、
計画額4億8254万円
の101・67％、収支差
額1842万円余を積立
金に繰り入れることがで
きた。その結果、201
1年度の退職年金積立金
は40億1962万円と
なった。

2. 掛金は、教師退職年金
掛金3億4001万円、
キリスト教教育主事掛金
60万円、計3億4061
万円、計画額3億500
0万円に対し、97・32％
であった。年金給付総額
は4億5751万円で
あった。給付額が掛金額
を1億1689万円上
回った。

3. 諸献金は合計4819
万円で、計画額1億15
50万円の41・9％で
あった。内訳は、謝恩日
献金4519万円（達成
率41・08％）、特別献金
300万円（達成率60％）
である。

4. 教団からの繰入金金は、
計画額どおり1750万
円が繰入れられた。

5. 資産運用益は4069
万円で、4000万円の
計画額に対して101・
73％の達成率であった。
退職年金勘定の実現運用
利率は0・993％、評
価損益込み運用利率は
1・578％であった（因
みに2010年度は1・
06％と0・625％）。

6. 年金協力金は、「隠退
教師を支える運動」から
の繰入金と各教区の協力
金によるものである。繰
入金Ⅰは、計画額どおり
3500万円、また繰入
金Ⅱは、1287万円で
計画額の255・75％で
あった。

7. 年金給付金は、4億
5751万円で計画額の
100・58％であった。
新たに終身退職年金受給
者となった者が23名、有
期退職年金受給者10名、
一時金受給者4名、再隠
退2名（終身）であった。

8. 業務運営費（人件費、
業務費、広報活動費等）
は、2060万円で計画
額2215万円に対し
93・00％であった。
9. 予備費50万円の支出は
なかった。
10. 準備金
①有価証券価格変動準備金
有価証券価格変動準備金
に計画額どおり500万
円を積み上げ、457万
円を取り崩して有価証券
の元本償却に充当した。
その結果、有価証券価格
変動準備金の残高は1億
円となった。

11. 退職年金積立金は、収
支差額1842万円を積
増し、合計40億1962
万円となった。
12. 金融機関は下記のと
おりである。
普通預金
三菱東京UFJ銀行
住友信託銀行
定期預金
三菱UFJ信託銀行
住友信託銀行
中央三井信託銀行
金銭信託
三菱UFJ信託銀行
有価証券
野村證券
SBC日興証券
三菱UFJモルガン・
スタンレー証券
三菱UFJ信託銀行
住友信託銀行
以上

13. 昨年度同様662万円
である。
14. 昨年度同様662万円
である。

15. 昨年度同様662万円
である。

16. 昨年度同様662万円
である。

17. 昨年度同様662万円
である。

18. 昨年度同様662万円
である。

財 産 目 録				2012.3.31 単位円
区 分	2011 年度	退職年金勘定	謝恩金勘定	
現 金	247,311	247,311	0	
普 通 預 金	113,271,416	72,531,035	40,740,381	
三菱東京UFJ銀行	7,722,762	7,722,762	0	
三菱UFJ信託銀行	48,293,538	7,553,157	40,740,381	
住友信託銀行	57,255,116	57,255,116	0	
定 期 預 金	2,051,947,065	2,041,947,065	10,000,000	
三菱UFJ信託銀行	915,130,000	905,130,000	10,000,000	
住友信託銀行	1,126,743,913	1,126,743,913	0	
中央三井信託銀行	10,073,152	10,073,152	0	
金 銭 信 託 預 金	1,117,504	1,117,504	0	
三菱UFJ信託銀行	1,117,504	1,117,504	0	
小 計	2,166,583,296	2,115,842,915	50,740,381	
郵 便 振 替	39,163,286	39,163,286	0	
有 価 証 券	1,976,611,297	1,976,611,297	0	
未 収 金	1,000,000	1,000,000	0	
合 計	4,183,357,879	4,132,617,498	50,740,381	

（東北・山形六日町）
柳谷 明
昨年3月で牧師生活50
年、年齢も75歳になったの
を機に隠退し、新たな地で
三男一家5人と一緒に暮ら
し始めました。20年以上夫
婦ふたりだけの生活をして
来たので戸惑うこともあり
ますが、日曜日に家族揃っ
て花巻教会の礼拝に出席で
きるのは感謝です。

（関東・桐生）
白川 徹
30年余、桐生教会の牧会
に専念してきましたが、病
を得て、隠退しました。
しかし、私の働きは、何
らの実りもありませんでし
た。こんな駄物もお用いく
ださった主に、躊躇と喜び

（関東・三芳）
柿本 俊子
教団年金ありがとござ
います。
志村栄光教会、小石川白
山教会の担任教師として仕
えてまいりまして、197
2年2月に、三芳伝道所の
開設式を行い、1997年
3月に、現在地に土地建物
を購入し、二種教会の設立を
祝うことができました。神
の寵愛を感謝しております。
ここに至りますまで教
団、関東教区、埼玉地区の

（東京・戸山）
山田 斐章
隠退して、最近気付いた
ことは、テレビの番組を、
中断しないで、ゆっくりと
観られるようになったこと
です。
読書も一日の中に読み
切ってしまうようになりま
した。
では、のんびりしている
か？ とんでもない！ 山
の力ミさから家の内外の
掃除、買い物などの仕事が
突然に舞い込んできますの
で、やはり、隠退イコール
気楽という訳にはまいりま
せん！

（西東京・永福町）
長山 恒夫
最終任地となった西東京
教区・永福町教会を退任し
てから、なんとなく1年を
過ごし、昨年、隠退教師と
なりました。74歳になり、
自分は年寄りなんだという
ことを自分に言い聞かせ、
言い聞かせられながらの毎
日です。いつでしたか「そ
の年の自分のできることを
する」という言葉を読み、
これだなと思い、今を得た
ように思います。

（西東京・国分寺）
定家 修身
1961年4月から弓町
本郷教会伝道師、常磐教会
牧師、留学の後に再び弓町
本郷教会にて牧師30年、そ
の間に、流山教会開拓伝

隠退教師近況

（ ）内は最終任地の
教区・教会名です。

2011年度、新たに教団年金を受けられるようになった隠退教師は、
33名、その他に、再隠退された教師は2名でした。
隠退後の近況をお伺いいたしましたので、ご紹介いたします。

とが、ないまぜになった恵
いで、感謝いたしております。
これからの歴史を進む教
会は、決して安楽な道では
ないでしょう。しかし、主
に導かれた先達の業績がす
でに豊かにあります。この
事実を思いつつ、全てのも
のをお用いくださる主に、
祈りすがりたいと願ってお
ります。
私は今、皆さまからの祈
りの込められた尊い年金に
よって支えられており、有
難く、心から感謝いたして
おります。どうか皆さまの
ご奉仕の業が主により祝福
されますよう祈ります。

（関東・三芳）
柿本 俊子
教団年金ありがとござ
います。
志村栄光教会、小石川白
山教会の担任教師として仕
えてまいりまして、197
2年2月に、三芳伝道所の
開設式を行い、1997年
3月に、現在地に土地建物
を購入し、二種教会の設立を
祝うことができました。神
の寵愛を感謝しております。
ここに至りますまで教
団、関東教区、埼玉地区の

（東京・戸山）
山田 斐章
隠退して、最近気付いた
ことは、テレビの番組を、
中断しないで、ゆっくりと
観られるようになったこと
です。
読書も一日の中に読み
切ってしまうようになりま
した。
では、のんびりしている
か？ とんでもない！ 山
の力ミさから家の内外の
掃除、買い物などの仕事が
突然に舞い込んできますの
で、やはり、隠退イコール
気楽という訳にはまいりま
せん！

（西東京・永福町）
長山 恒夫
最終任地となった西東京
教区・永福町教会を退任し
てから、なんとなく1年を
過ごし、昨年、隠退教師と
なりました。74歳になり、
自分は年寄りなんだという
ことを自分に言い聞かせ、
言い聞かせられながらの毎
日です。いつでしたか「そ
の年の自分のできることを
する」という言葉を読み、
これだなと思い、今を得た
ように思います。

（西東京・国分寺）
定家 修身
1961年4月から弓町
本郷教会伝道師、常磐教会
牧師、留学の後に再び弓町
本郷教会にて牧師30年、そ
の間に、流山教会開拓伝

多大なご尽力をいただき、
多くの方がた、教会員の
協力に、心から御礼を申し
上げます。
50年にわたり伝道牧会を
許されて、2011年3月
末日に隠退いたしました。
高齢者になり体調も崩しま
したので神が良き機（と
き）を与えてくださったと
思います。その後も教会員
の送迎によって三芳教会に
出席させていただき交わり
をもっております。
また、週1度の通院が余
儀なき状態なので教会員の
お世話になっております。
独居生活ですが隣家に妹が
おりますし、ヘルパーさん
が週2日来てくださいま
す。歩行困難になり外出が
できなくなり残念ですが、
当分はこのまま過ごしま
しと考えております。
ホイウエルス神父の詩に
「……人の為に働くよりも
謙虚に人の世話になり、
弱って、もはや人の為に役
立たずとも親切で柔和であ
ること、老いの重荷は神の
賜物」とありますが、あり
のままで受容し、感謝して
生涯を送りたいと願ってい
ます。

（東京・戸山）
山田 斐章
隠退して、最近気付いた
ことは、テレビの番組を、
中断しないで、ゆっくりと
観られるようになったこと
です。
読書も一日の中に読み
切ってしまうようになりま
した。
では、のんびりしている
か？ とんでもない！ 山
の力ミさから家の内外の
掃除、買い物などの仕事が
突然に舞い込んできますの
で、やはり、隠退イコール
気楽という訳にはまいりま
せん！

（西東京・永福町）
長山 恒夫
最終任地となった西東京
教区・永福町教会を退任し
てから、なんとなく1年を
過ごし、昨年、隠退教師と
なりました。74歳になり、
自分は年寄りなんだという
ことを自分に言い聞かせ、
言い聞かせられながらの毎
日です。いつでしたか「そ
の年の自分のできることを
する」という言葉を読み、
これだなと思い、今を得た
ように思います。

（西東京・国分寺）
定家 修身
1961年4月から弓町
本郷教会伝道師、常磐教会
牧師、留学の後に再び弓町
本郷教会にて牧師30年、そ
の間に、流山教会開拓伝

ますようようしくお願い申
上げます。
ご活躍の上に主の祝福を
お祈り申し上げます。
感謝して

（東京・白金）
浅原 真砂
神学校卒業以来、43年教
会に仕えて、夢中で走り続
けてきましたので、今はま
さに悠悠自適の生活をいた
しております。
一番多くの時間を使うの
は、読書です。多忙な牧師
生活では得られなかった読
書の喜びを感じておりま
す。中でも「聖書」を、他
の訳によってじっくりと読
むことができることは、何
にも優る大きな喜びです。
祈りの生活では、主の教
会のため、特に日本の教会
のために祈らせていただい
ております。説教や牧会の
責任のない、今の生活は、
祈ることによって、これま
での働きとの永遠のつなが
りを与えられます。また庭
仕事や孫とのふれ合いも生
活を豊かにしてくれます。

（東京・白金）
浅原 真砂
神学校卒業以来、43年教
会に仕えて、夢中で走り続
けてきましたので、今はま
さに悠悠自適の生活をいた
しております。
一番多くの時間を使うの
は、読書です。多忙な牧師
生活では得られなかった読
書の喜びを感じておりま
す。中でも「聖書」を、他
の訳によってじっくりと読
むことができることは、何
にも優る大きな喜びです。
祈りの生活では、主の教
会のため、特に日本の教会
のために祈らせていただい
ております。説教や牧会の
責任のない、今の生活は、
祈ることによって、これま
での働きとの永遠のつなが
りを与えられます。また庭
仕事や孫とのふれ合いも生
活を豊かにしてくれます。

（東京・白金）
浅原 真砂
神学校卒業以来、43年教
会に仕えて、夢中で走り続
けてきましたので、今はま
さに悠悠自適の生活をいた
しております。
一番多くの時間を使うの
は、読書です。多忙な牧師
生活では得られなかった読
書の喜びを感じておりま
す。中でも「聖書」を、他
の訳によってじっくりと読
むことができることは、何
にも優る大きな喜びです。
祈りの生活では、主の教
会のため、特に日本の教会
のために祈らせていただい
ております。説教や牧会の
責任のない、今の生活は、
祈ることによって、これま
での働きとの永遠のつなが
りを与えられます。また庭
仕事や孫とのふれ合いも生
活を豊かにしてくれます。

（東京・白金）
浅原 真砂
神学校卒業以来、43年教
会に仕えて、夢中で走り続
けてきましたので、今はま
さに悠悠自適の生活をいた
しております。
一番多くの時間を使うの
は、読書です。多忙な牧師
生活では得られなかった読
書の喜びを感じておりま
す。中でも「聖書」を、他
の訳によってじっくりと読
むことができることは、何
にも優る大きな喜びです。
祈りの生活では、主の教
会のため、特に日本の教会
のために祈らせていただい
ております。説教や牧会の
責任のない、今の生活は、
祈ることによって、これま
での働きとの永遠のつなが
りを与えられます。また庭
仕事や孫とのふれ合いも生
活を豊かにしてくれます。

（西東京・国分寺）
定家 修身
1961年4月から弓町
本郷教会伝道師、常磐教会
牧師、留学の後に再び弓町
本郷教会にて牧師30年、そ
の間に、流山教会開拓伝

（西東京・国分寺）
定家 修身
1961年4月から弓町
本郷教会伝道師、常磐教会
牧師、留学の後に再び弓町
本郷教会にて牧師30年、そ
の間に、流山教会開拓伝

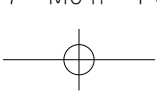
（西東京・国分寺）
定家 修身
1961年4月から弓町
本郷教会伝道師、常磐教会
牧師、留学の後に再び弓町
本郷教会にて牧師30年、そ
の間に、流山教会開拓伝

（西東京・国分寺）
定家 修身
1961年4月から弓町
本郷教会伝道師、常磐教会
牧師、留学の後に再び弓町
本郷教会にて牧師30年、そ
の間に、流山教会開拓伝

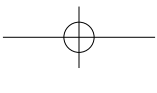
（西東京・国分寺）
定家 修身
1961年4月から弓町
本郷教会伝道師、常磐教会
牧師、留学の後に再び弓町
本郷教会にて牧師30年、そ
の間に、流山教会開拓伝

（西東京・国分寺）
定家 修身
1961年4月から弓町
本郷教会伝道師、常磐教会
牧師、留学の後に再び弓町
本郷教会にて牧師30年、そ
の間に、流山教会開拓伝

（西東京・国分寺）
定家 修身
1961年4月から弓町
本郷教会伝道師、常磐教会
牧師、留学の後に再び弓町
本郷教会にて牧師30年、そ
の間に、流山教会開拓伝



道、久ヶ原教会牧師代務者、武蔵野扶桑教会牧師、国分寺教会牧師代務者として、50年にわたり教会に仕え、2011年3月を以って隠退いたしました。 現在は、上富坂教会での協力牧師のほか、東京都町田市に本部を置き、文京区と練馬区にも高齢者介護のための事業を展開する社会福祉法人福音会理事長を依頼され、その責任を微力ながら果たしております。 諸教会の皆さまの愛と祈りによって維持されている教団年金を拝受し、まことに感謝に堪えません。	た生活が与えられ、当初は落ち着かない日々でした。在任中は、日曜日の朝は教会の玄関を開けたり、何か不都合なことはないかと教会や幼稚園の中を点検して歩いたりしていました。また、教会の外周を見て回ったものです。土曜日に教会の皆さんが清掃してくださっているのですが、のんびりした生活の中にも、礼拝の講壇にお招きくださることがあり、緊張する時も与えられています。就任した牧者が伝道師なので、月に一度、説教と聖餐式を担当しています。このような生活で教団の年金を賜り、心から感謝しております。	(京都・長岡京) 村上 宏 教団年金を心より感謝しています。 2008年3月末日をもって、約30年間お世話になりました長岡京教会を辞任いたしました。そして2011年10月に隠退教師になりました。 京都教区・近江八幡教会1年、近江平安教会5年、長岡京教会30年、合計36年間の牧会を終えて、現在は精神保健福祉サービス事業所の非常勤スタッフとして、毎日出所しています。その関係で、近隣の病院へ毎月見舞いのために通っています。 他に、ボランティアとして、保護司の仕事や成年後見人の補佐人の仕事をしています。	撰取すること③十分な安眠・休息(9時間は取る) ④適度な運動その他。現況は手術もできない。入院は不要、何かあれば、救急車で病院へ来なさい。完治は無理です、だままだまし生きていることですねとのこと。どうだまそうか。生きて動ける間は、何か役に立ちたいと思っています。	所(I・E・D)の創始者であるバーバラ・ウォード博士の有名な言葉―「Think globally, act locally」、つまり「この地球に何が起こっているのかを考え」、「この世界にとって何が一番大切なのかを考えつつ、行動する」ことが非常に重要なことです。 人間が人間らしく生きるために地球的規模で考え、行動する意識開発が求められています。皆さま方の祈りと励ましを今後ともよろしくお願い申しあげます。	年、広島県の三次(みよし)教会で13年、大阪・堺市の土師(はせ)教会で28年、働かせていただきました。また、21年間、河内長野市の清教学園で非常勤講師として、多くの高校生たちと出会い、聖書の授業を担当させていただいたことは大きな喜びでした。 最後の2年間は、家内とともに体調を崩し、多くの行動する意識開発が求められています。皆さま方の祈りと励ましを今後ともよろしくお願い申しあげます。	た。帰国後も感謝の日々を歩んでいます。 (兵庫・姫路福音) 田添 禧雄 主の平和! 在任51年の内、30年を大谷伝道(青山学院15年、関西学院15年)で教会では、西大井教会15年(兼任)、本多記念教会10年、姫路福音教会9年、その他キリスト教学校教育同盟で4年(2年兼任)ご奉仕させていただきました。拙い働きでしたが感謝をもって終えることができました。昨年隠退して早一年半が過ぎましたが、今、隠退教師として、教団の皆さまと年金局のお支えを本当に感謝いたしております。	過ぎますが、私は、週のうち2日間(水・木)は、車で1時間ほどの牧之原市まで出かけ、旧知の老人ホームの礼拝奉仕など、ボランティア活動に参加しています。私にとって、かねてからの夢(祈り)がかなえられ喜んでいく次第です。 (九州・島原) 町頭 良行 島原教会での20年。新会堂の献堂を終えて、昨年3月末で隠退しました。まことに拙い歩みでありましたのに、主と皆さまに救われ支えられての牧会の日々でした。隠退して1年余。今の方が時の流れを速く感じます。多忙には慣れていても、無為?に暮らすことが、初体験です。それでも少しずつ慣れてきました。ご近所に友達も増えました。時折、ピンチヒッターで説教に出かけたり、特任に招かれたり、まだくたばってなるものかと思ったり。年金局のお支えに与ってこのために祈り支えてくださる全国の兄弟姉妹の愛を思います。感謝です。	ています。 今面白くやっていることは、聖書を読みながら日本語、ギリシア語辞書を作っていることです。 フィリピンでは、ピナツボ火山の近く(25キロ)に住み、4反の田圃で米1・5トン生産しています。自分の食べる物を少しでも作り出せることは、素晴らしいことと思います。 (九州・杵築) 吉新 治夫 主の御名を賛美いたします。50数年の杵築教会に於ける牧会を2011年3月に81歳で隠退いたしました。両足の大腿骨骨折をして、3回の手術をして、車椅子の生活となりましたが、週4日、デースサービスに通い、リハビリに励みながら、水曜の祈禱会と日曜礼拝には必ず出席し、後任の工藤俊一師や教会員の諸兄弟に助けられながら感謝の中に穏やかな毎日を過ごしています。教団年金を受ける幸せを感謝しております。今後の教団と年金局のお働きの上に神さまの祝福とお導きを心よりお祈りいたします。	め、教団の教会や教職との関係が疎遠になったことは否めません。「私にも」という言葉にはそういう意味がこもっています。 都合15年間のボナベでの働きとその間に行った39回のワークキャンプでの記録を「遣わされた人々の足跡」としてまとめ上げた途端に、加齢黄斑変性、続いて大腸がんを発症して、現役引退を決意しました。隠退後は晴耕雨読を望んでいましたが、眼病がそれを許してくれませんでした。今は、会津教会に転入会し、礼拝を守っています。 ――〇―― この他に2011年度に受給者になられた教師は、柴田作治郎 (北海・小樽望洋台) 滝沢 徳雄(奥羽・江刺) 横田 満朗(関東・矢板) 中山 忍(中部・紀伊長島) 清水 潔(京都・京都復興) 播磨 醇(東中国・虫明) 加藤 満(西中国・徳山) 稲垣 善子(沖縄・平良川) 知花 眞康(沖縄・与勝) 体調を崩されて療養中の先生もおられます。主のお守りとご快復をお祈りいたします。
(西東京・小金井西フ台) 川崎 嗣雄 昨秋、60年の牧会伝道生活を終え、88歳をもって隠退いたしました。 今後のことについても、有期年金のご配慮に与かり感謝いたしております。 省みますと、伝道者として祖父(敏雄)、父(義敏)そして私とその兄弟、西豊(駿府)、望(世貞留)の3名が三代目となり、それぞれ隠退いたしました。今は四代目として、公平、恵(鎌倉雪ノ下)、献一(世貞留、信二、理子(名古屋西、郁子(英国)が奉仕しております。これらのことも、主のご計画によること、多くの方がたの祈りの賜物として、心から感謝いたしております。 (神奈川・大塚平安教会) 鈴木 伸治 隠退生活をするようになり、こんなにのんびりとし	(東海・浜松) 大野 恵正 長野県町教会(2年)、伊東教会(6年)、浜松教会(6年)、活水女子大学(27年)、長崎外国語大学(2年)で用いられ、昨年3月、隠退させていただきました。 現在は、福岡県筑紫野市に住んで、求められて講壇に立たせていただく以外は、主として福岡中部教会の礼拝に列しています。 通信物をもって、ゆかりの方がたと福音の豊かさを分かち合いたいと願ひ、発行しています。 また学んできた旧約聖書関係の研究をまとめることを主が許してくださるならと願って、与えられた日々を過ごしています。教団の年金をいただき、感謝しています。	(京都・夜久野) 中路 治代 「…手遅れか…」もつ、2週間早かったらなあ…。咳が2ヶ月も続き、抗生物質をいろいろ変えても止まらなかった。CTと血液検査で、癌性胸膜炎、右乳癌であることがわかり、今は骨に転移しているそうです。癌は生活習慣病みたいなものだから、生活改善が必要です。①精神面で陽気・プラス志向…感謝・喜び・楽しみ・希望・賛美他②肉体のためにバランスの良い栄養をバイオリズムに合わせてよく噛んで	(大阪・神崎川) 平田 哲 多くのの方がたから支えられて生かされていることを心から感謝しています。 今も「アジアボランティアセンター」(AVC)の働きで、途上国の貧困・飢餓や難民また人権抑圧を受けている人びとの自立をお手伝いするため飛び回っています。 「隠退」をして生活をしている実感はありません。与えられた「生命」を大切に、人生の終局に向かって、力の限り生きていきます。 国内においては、「原発反対」の「倫理」を強く感じています。 AVCの働きにかかわる本当の狙いは、私自身が「目覚め」とか「気づき」の機会を得ることにあります。 アジアの山岳少数民族を訪ねると、現地の農民が、どのように抑圧され、どういう苦しみを背負っているかを学び、それによって足元の人権問題について改めて認識を深め、人権を共通のテーマとした国際的連帯を強くさせられています。 英国の国際環境開発研究	(大阪・金剛) 小倉 嗣夫 昨年12月、教会創立より30年働いた金剛教会を辞任しました。同時に、日本基督教神学専門学校を同校最後の卒業生として40名を超える多くの同期生たちと一緒に卒業した1954年春以来57年の教団教師現職を離れ、隠退教師になりました。妻・梢が昨年春死去いたしましたため一人暮らしの現在ですが、京都大宮教会に出席、礼拝を守っています。長く語る側でありました者が聞く立場になったことで御言葉に耳をかたむけることの大切さを経験しています。 お送りいただく年金にこもる教団全体の祈りとお支えへの感謝をこめ、隠退後の近況をお知らせいたしました。	(兵庫・主恩) 相浦 和生 2011年3月に隠退教師の仲間に加えていただき4月から教団の年金のお世話になっていきます。感謝でいっぱいです。現在の隠退教師の大半は、この半世紀の教団を支えてこられた方がたで、一人ひとりのお名前を見ながら感動を覚えています。 1年間、聖日の大半を会衆席で礼拝を守って、現役時代とはまた違った心と体の解放を経験しました。 今春、4月から7月末まで、教団世界宣教委員会のご紹介により、KLJCF(クアラルンプール) ジャパニーズ クリスマスチャンフェローシップ)のボランティア牧師として、夫婦でマレーシアに滞在しまし	(西中国・美祿) 戸井 雄二 榛原教会で25年、宇部緑橋教会で10年、美祿教会で3年と、教団の牧師の働きを40年近く続けることができました。感謝のほかりません。 2011年4月に隠退と同時に静岡市に転居し、次女と3人の生活に入り、今日に至っています。 教会は、市内の駿府教会に夫婦で出席しています。 妻は「牧師夫人」という立場から解放され、一信徒として喜んで教会に「通って」います。 1週間があっという間に	(九州・出水・水俣伝道所) 菅原 一夫 私たちは隠退後、妻の国フィリピンと日本に半年ずつ生活しています。日本では、旧出水・水俣伝道所に居ます。国道3号線から東へ約4キロ入った海拔約300メートルの山の中。西には天草の島々が見える所で読書三昧の毎日。ここでは原発の電気は使わず、太陽光発電の電気で生活し	(大阪・キリスト教社会福祉専門学校) 荒川 義治 厳しい年金局の財政の中から、私にも年金を給付してくださることを感謝します。私の働きは、その大部分をボナベ合同教会との宣教協力のために費やしました上、最後の11年間は単立教会の協力牧師をしたた	◎再隠退された教師は、山鹿文子、比嘉盛二郎の2名です。 ◎現職復帰された教師は、上野清次郎、平松實人の2名です。 ◎高崎芳輝牧師(東京・江東)は、2011年4月に隠退されましたが、2011年8月21日逝去されました。



隠退教師を支えましょう

毎月100円以上の運動献金を

献金は、以下のように使われています(2009 年～)

年 度	年 金 協 力 金Ⅰ	年 金 協 力 金Ⅱ	クリスマス祝金 (1人2万円)	謝恩金勘定 に 献 金	謝恩一時金 (1人7万円)	献 金 協 力 教 会 数
2009	3500 万円	1175 万円	975 名	200 万円	6 名	912 教会
2010	3500 万円	876 万円	1008 名	200 万円	6 名	935 教会
2011	3500 万円	1278 万円	1000 名	200 万円	5 名	915 教会
2012 (目標額)	3500 万円	1374 万円	1000 名	200 万円	5 名	

「隠退教師を支える運動」

2011 年度目標(計画)額・決算額及び 2012 年度目標(計画)額

2012.3.31(単位 円)

	科 目	2011 年度 目標額	2011 年度 決算額	2012 年度 目標額	備考
収 入	諸 献 金	77,500,000	77,365,655	77,500,000	
	1 0 0 円 献 金	76,300,000	75,262,239	76,300,000	
	運 動 指 定 献 金	1,200,000	2,103,416	1,200,000	
	預 金 利 子	10,000	7,424	10,000	
	前 年 度 繰 越 金	12,787,449	12,787,449	13,741,235	
	合 計	90,297,449	90,160,528	91,251,235	
支 出	年 金 局 繰 出 金	49,787,449	49,787,449	50,741,235	
	年 金 協 力 金Ⅰ	35,000,000	35,000,000	35,000,000	
	年 金 協 力 金Ⅱ	12,787,449	12,787,449	13,741,235	
	謝 恩 金 勘 定	2,000,000	2,000,000	2,000,000	
	謝 恩 金 受 給 者 一 時 金	420,000	350,000	350,000	
	ク リ ス マ ス 祝 金	20,160,000	20,000,000	20,000,000	
	謝 恩 金 受 給 者	100,000	100,000	100,000	*1
	退 職 年 金 受 給 者	15,300,000	15,360,000	15,360,000	
	退 職 年 金 非 受 給 者	4,760,000	4,540,000	4,540,000	*2
	特 別 援 助 金	1,000,000	1,000,000	1,000,000	*3
	推 進 活 動 費	5,995,000	5,281,844	5,785,000	
	広 報 費	560,000	574,242	560,000	*4
	委 員 活 動 費	280,000	213,910	280,000	
	本部推進委員活動費	180,000	180,000	180,000	*5
	教区推進委員活動費	100,000	33,910	100,000	*6
	会 議 費	800,000	622,481	800,000	
	常任・全教区推進委員会費	750,000	604,503	750,000	
	教 区 推 進 会 議 費	50,000	17,978	50,000	*7
	事 務 費	4,355,000	3,871,211	4,145,000	
	人 件 費	1,350,000	1,248,900	1,350,000	*8
	事 務 所 費	610,000	609,765	610,000	*9
	業 務 委 託 費	500,000	500,000	500,000	*10
	旅 費 交 通 費	270,000	216,044	250,000	*11
	通 信 費	860,000	638,835	700,000	*12
	送 金 手 数 料	370,000	346,420	370,000	*13
	事 務 用 品 費	380,000	297,307	350,000	*14
	諸 費	15,000	13,940	15,000	
	予 備 費	12,935,000		13,375,000	*15
	次 年 度 繰 越 金		13,741,235		
	合 計	90,297,449	90,160,528	91,251,235	

＜2012 年度目標額＞備 考

- * 1 教団年金発足以前の退職者遺族 5 名(各 2 万円) 教団年金局経由
- * 2 教団社会委員会経由
- * 3 「にじのいえ信愛荘」支援(年 1 回定額)
- * 4 『よろこび』・『年金特集』発行 チラシ印刷
『信徒の友』へ広告掲載(年 1 回 3 月号)
- * 5 委員長・事務局長活動費(毎月定額)
- * 6 会議費以外の活動費
- * 7 教区推進委員会・座談会等
- * 8 事務局員費
- * 9 事務室分担金 パソコンのメンテナンス代
- * 10 日常経理事務処理、『よろこび』・『年金特集』編集等委託(年 1 回定額)
- * 11 事務局長、事務局員の通勤交通費含む
- * 12 事務局用切手・ハガキ・メール便代
- * 13 郵便振替、銀行送金手数料
- * 14 封筒・振替用紙・献金袋等
- * 15 予備費の残は、次年度に繰り越した上、年金協力金Ⅱに繰り入れる。

主が「隠退教師を支える運動」を祝してくださり、日々お支えくださいますことを覚えて、感謝を捧げます。

2011 年度決算の献金額は、前年度を上回り、活動経費の削減など、経理内容も改善されました。この天恵の恵みをご報告し、献金活動に加わってくださった教会・伝道所、信徒の皆さまと共に喜びたいと願っております。合わせて事務局のご奉仕に心からお礼を申し上げます。

云うまでもなく、献金運動の決算書は、単なる財務(経理)資料ではなく、その運動に関わった兄弟の 1 年の信仰の証しであります。決算書を通して、その足跡を確か

めただけは幸いです。

2012 年度「隠退教師を支える運動」は、新たな思いをもって歩んでおります。それは、沖縄教区推進委員として、眞栄城玄俊兄(那覇中央教会員)が加えられたことです。これで、10 年振りに、17 教区の推進委員全員が揃ったこととなります。この運動の精神を共有し、励まし合いながら、それぞれの奉仕の場へ派遣されています。教区推進委員の活動のために、ご加禱、お支えください。神のお選びを感謝しつつ、報告申し上げます。

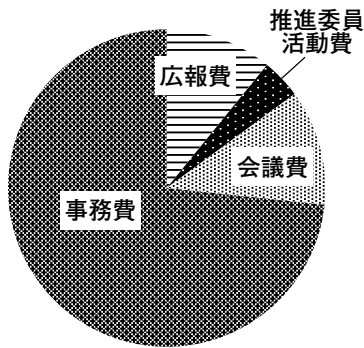
隠退教師各位のご健康が守られますように。

貸 借 対 照 表

2012.3.31
単位円

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
現 金	102,189	次年度「年金協力金」Ⅰ引当	35,000,000
三 菱 東 京 U F J 普 通	50,157,083	次年度「年金協力金」Ⅱ引当	13,741,235
ゆ う ち よ	3,684,492	運 転 資 金 引 当 金	15,000,000
郵 便 振 替 「隠退教師を支える運動」名義	5,330,138		
郵 便 振 替 「日本基督教団年金局」名義	4,445,433		
未収入金(100円献金1件)	21,900		
合 計	63,741,235	合 計	63,741,235

2010 年度から「支える運動」専用の振替口座(00180-2-448950)とゆうちょ銀行口座(10030-62247111)を開設。従来の三菱 UFJ 信託銀行口座は解約した。



2011年度 推進活動費内訳

- ①広報費(57万円)は、募金用チラシ作成費用とか機関紙『よろこび』の印刷代、
『信徒の友』に年一回出す広告代等
②推進委員活動費は、各教区の推進委員の募金活動費(21万円)
③会議費(62万円)は、10月に全教区の推進委員の皆さまが集まって研修と情報交換をする会の費用が主体
④事務費(387万円)は、通信費、振替手数料その他もろもろの事務経費です。今後も節減努力を続けますので、よろしくご理解・ご協力をお願いいたします。

募金費用節減について

推進委員会事務局長 森

啓 一

『よろこび』紙第93号でもお伝えしたとおりですが、事務局では募金費用節減の努力をいろいろ試みています。その結果、募金費用(左表の「推進活動費」)は2008年度の712万円(献金総額の9・3%)から2011年度には528万円(同6・8%)へと下がってきました。内訳は円グラフのとおりで、

伝道推進室設置の件を協議

第6回伝道委員会

第37総会期の締め括りとして第6回伝道委員会が9月10日～11日、洛北教会初日)と京都大宮教会(2日目)で開催された。

開会礼拝では小林克哉委員がルカ福音書5章1～11節から、主の御言葉に従って深みに漕ぎ出す伝道へと力強く勧めをなした。

前回議事録確認に続いて業務報告及び会計報告、常議員会報告、教団救援対策本部報告、「信徒の友」「こころの友」編集委員会報告、伝道方策検討委員会報告、伝道推進室報告が各担当委員担当幹事によりなされ承認された。

今回の最も重要な案件は伝道推進室についてである。まず常議員会決議「伝道委員会の下に伝道推進室を設置」という組織の枠組み(報告、決定権、決裁権)について確認



洛北教会で

は伝道委員会の承認を得ることとする。基本方針は、伝道方策検討委員会、伝道推進室の協議を踏まえつつ、教団の秩序を重んじる方向性をもっと明確に打ち出すべきである。伝道推進室提案の協力委員選任については原案を承認した。以上を、常議員会に確認をしてもらう内容とした。

伝道アイデアパンフレットの発行に関する件は、最終校正作業を経て、発行日

を10月31日に修正し、クリスマス前に全国の諸教会・伝道所へ各1部を無料で送付する。教団総会でも議員に無料配布する。

次期伝道委員会への申し送り事項に関する件は、前回委員会決定を確認しつつ、それを補充し説明する文書を委員長・書記の責任で作成することとした。

今回も会場教会の牧師や教会員と共に祈禱会を持った。洛北教会では川崎善三委員が、京都大宮教会では成田いうし委員が奨励を担当した。また、委員会開催に合わせて京都大宮教会では米倉美佐男委員長が、桂教会では小林委員が、特別伝道礼拝・修養会・伝道集の伝道応援をなした。主の祝福と導きを心から感謝したい。

(岩田昌路報)

西中国教区 「部落解放現場研修会」報告

9月2日(日)夕方から3日(月)昼にかけて、西中国教区・広島北分區にある三次教会および「高暮ダム」において、「西中国教区・部落解放現場研修会」が開催された。参加者は講師を含めて28名で、今回は「強制連行」という「国家」による差別と迫害の現場を歩く旅であった。

高暮ダムは、広島県北部、島根県との県境に近い、9月2日(日)夕方から3日(月)昼にかけて、西中国教区・広島北分區にある三次教会および「高暮ダム」において、「西中国教区・部落解放現場研修会」が開催された。参加者は講師を含めて28名で、今回は「強制連行」という「国家」による差別と迫害の現場を歩く旅であった。

その高暮ダムの労働者の事実が明らかにされるのは、1994年(！)にダムを終えている。

「調査する会」が建立した「謝罪碑」の前で、現地の人たちが自主的に追悼集を行っているということがある。

「調査する会」が建立した「謝罪碑」の前で、現地の人たちが自主的に追悼集を行っているということがある。

「調査する会」が建立した「謝罪碑」の前で、現地の人たちが自主的に追悼集を行っているということがある。

神ノ瀬川をせき止めて貯水湖を造り、そこからトンネルを通して、下流に建設する神野瀬・君田・森原の各発電所に水を供給し発電する目的をもって建設されたダムである。着工は1940年3月、貯水開始は1944年……泥沼の日中戦争からアジア太平洋戦争にかけての国内労働者不足の時代であり、それを補う目的で、朝鮮半島から強制的に労働者を連行し工事に従事させた。その数は2,000人とも4,000人とも言われている。

われており、実数や犠牲者の数は明らかに不足している。作業現場や宿泊所(飯場の様子も、現地の人たちが垣間見た証言が伝えられていた)で、実態は闇に葬られたままに、工事は1945年に一旦中止され、46年再開、49年に竣工を終えている。

その高暮ダムの労働者の事実が明らかにされるのは、1994年(！)にダムを終えている。

「調査する会」が建立した「謝罪碑」の前で、現地の人たちが自主的に追悼集を行っているということがある。

「調査する会」が建立した「謝罪碑」の前で、現地の人たちが自主的に追悼集を行っているということがある。

課題説教を旧新二編とすべく

第8回教師検定委員会

第37総会期8回教師検定委員会が9月13日、14日の2日間、大阪クリスチャン・センターにおいて行われた。出席は委員7名全員と担当幹事、担当職員各1名。東野尚志委員長より議事日程の説明があり、2日目に2013年春季教師検定試験問題を集中的に検討し決定するため、それ以外の議事は1日目に全て取り扱うことを了承。第7回委員会議事録の確認の後、委員長よりの教師養成検討会議の報告がなされ、これを承認した。

2012年秋季教師検定合格結果を確認し、筆記試験の判定が保留されている受験者の最終的な合格決定に至る今後のスケジュール(課題レポート提出締切、各委員への発送、事務局への判定連絡、委員会における合格の最終確定、等)を検討し決定した。今試験の合格者は、第38回教団総会(10月23～25日)で報告承認され、10月29日に合格通知が送付される。

今試験を顧みても自由な懇談が行われた。その流れでこのところ毎回出るの

は、補教師検定試験を丁寧に行う必要性に関する議論。特に意見が集中するのは、審査する課題説教が1編のみ(旧・新約どちらかを受験者が選択)という問題について。判定するためには不十分であるとの認識を委員会内で深めており、今回もそれを確認した。教師検定の職責に鑑み、問題改善をはかるため、2014年春季より課題説教を二編(旧・新約両方)とする方向で具体化を進めることを決定した。

試験に関する日程・会場について確認し、公告、受験要綱・願書等の文案を整えた。さらに教師検定規則第4条第3号に関する件を審議し、対象者(神学部を経ない大学院編入の卒業予定者)の成績証明書提出依頼文の検討、2012年度力リキュラムの科目認定のためのワークシート作成と認定作業スケジュールを検討し決定。

2日目、試験問題を検討し、補教師の説教・釈義テキスト、正教師の説教・釈義テキスト、組織神学論文と神学論文それぞれの主題を決定した。次回委員会は11月15日に開催予定。

試験に関する日程・会場について確認し、公告、受験要綱・願書等の文案を整えた。さらに教師検定規則第4条第3号に関する件を審議し、対象者(神学部を経ない大学院編入の卒業予定者)の成績証明書提出依頼文の検討、2012年度力リキュラムの科目認定のためのワークシート作成と認定作業スケジュールを検討し決定。

試験に関する日程・会場について確認し、公告、受験要綱・願書等の文案を整えた。さらに教師検定規則第4条第3号に関する件を審議し、対象者(神学部を経ない大学院編入の卒業予定者)の成績証明書提出依頼文の検討、2012年度力リキュラムの科目認定のためのワークシート作成と認定作業スケジュールを検討し決定。

試験に関する日程・会場について確認し、公告、受験要綱・願書等の文案を整えた。さらに教師検定規則第4条第3号に関する件を審議し、対象者(神学部を経ない大学院編入の卒業予定者)の成績証明書提出依頼文の検討、2012年度力リキュラムの科目認定のためのワークシート作成と認定作業スケジュールを検討し決定。

試験に関する日程・会場について確認し、公告、受験要綱・願書等の文案を整えた。さらに教師検定規則第4条第3号に関する件を審議し、対象者(神学部を経ない大学院編入の卒業予定者)の成績証明書提出依頼文の検討、2012年度力リキュラムの科目認定のためのワークシート作成と認定作業スケジュールを検討し決定。

第52回「キリスト教教育主事」 認定試験公告

第52回(2013年)「キリスト教教育主事」認定試験を次のとおり行います。

◆受験願書提出期限 2012年12月10日(月)

(提出物1～7を教区に提出)

◆論文提出期限 2013年2月8日(金)

(試験科目ハの論文・教団教育委員会に提出)

◆試験期 2013年3月8日(金)

午前11時～午後2時

◆試験場所

〒540-0004 大阪市中央区玉造2-26-47

TEL 06-6761-8562

大阪クリスチャンセンター会議室

◆試験科目

Ⅰ. 筆記試験 日本基督教団憲憲、教規および諸規則(60分)

*試験時間に日本基督教団「教憲教規および諸規則」を貸し出します

Ⅱ. 面接

ハ. 論文 400字詰原稿用紙 15～20枚

「日本におけるキリスト教教育の歴史と展望」

◆提出物

◎以下の書類を整え必ず期限までに教区事務所に提出する。

1. 受験願書・所属教会主任教師の推薦書：1通

2. 履歴書・信仰歴：1通

3. 教区の推薦書：1通

(以上は教育委員会所定のもの)

4. 出身学校校長の推薦書：1通

5. 出身学校成績証明書：1通

6. 「私はなぜキリスト教教育主事をめざすのか、召命との関連で」記述書 400字詰原稿用紙2枚程度

7. 受験料 5,000円

教育委員会所定の用紙は、〒169-0005 1

東京都新宿区西早稲田2-3-18 日本基督教団教育委員会に、住所、氏名を記した返信用封筒に130円切手を添えて請求してください。

◆問い合わせ

日本基督教団教育委員会 〒169-0005 1

東京都新宿区西早稲田2-3-18 31

TEL 03-3202-0544

FAX 03-3207-3918

2012年10月

日本基督教団教育委員会 委員長 岸憲秀